

平成 27 年 1 月 29 日
済生会松阪総合病院
病院長 諸岡芳人

当院では平成 26 年 6 月に入院中の 2 名の患者様から多剤耐性アシネトバクター属を検出し、感染対策に取り組んでおりますが、このたび別の病棟で新たに多剤耐性アシネトバクター属を検出したため報告致します。

1.経過概要

平成 26 年 7 月以降、新たに本菌を検出した患者様はありませんでしたが、平成 26 年 12 月先の 2 例とは別の病棟において新たに 2 例の患者様（3 例目・4 例目）から本菌を検出しました。今回の 2 例の患者様（3 例目・4 例目）も本菌による感染症は発症していないと考えます。

当院で検出された本菌の詳細な調査を外部機関に依頼した結果、1 例目と 2 例目の患者様から検出された細菌は同一の *A.baumannii* であることがわかりました。また、3 例目と 4 例目の患者様から検出された細菌も同一の *A.baumannii* であることがわかりました。しかし、1・2 例目の患者様と 3・4 例目の患者様の *A.baumannii* は遺伝子的に異なることがわかりました。この結果から 1 例目と 2 例目の患者様、3 例目と 4 例目の患者様の間では接触感染による伝播があった可能性が極めて高いと思われませんが、先の 2 例から今回の 2 例へ拡散した可能性は低いと考えます。

4 例の患者様に関連するエリアの環境調査で本菌は検出されませんでした。徹底した環境清掃を行いました。さらに、当院の依頼により感染対策地域連携施設等から感染制御チームメンバーを派遣していただき調査を受けた結果、当院が実施している感染対策に一定の評価をいただきました。調査におけるその他の指摘事項に対しては現在も改善に向けて継続して取り組んでいます。

なお、入院治療中であった 2 例目の患者様は病状が軽快し退院されました。

2.当院での対応

職員の手指消毒等、標準予防策の徹底や環境整備に努めています。

本菌の保菌リスクのある患者様には定期的に検査を行い、早期発見に努めています。

定期的に環境調査を行い、環境汚染の有無の確認に努めています。

この度は皆様にご心配とご迷惑をおかけすることをお詫び致します。今後も本菌に限らず、その他の耐性菌も含め万全の感染対策に努めたいと存じます。

【お問い合わせ先】

済生会松阪総合病院 総務課

電話：0598-51-2626

受付時間：平日 9 時～16 時